

江戸東京博物館

# NEWS

E D O - T O K Y O M U S E U M N E W S

江戸東京  
博物館  
ニュース  
Vol. 90



常設展示室 企画展

発掘された日本列島2015

くらべてみよう 江戸時代(仮称)



時代が城をつくり、城が国をつくった。

特別展

# 徳川の城

～ 天守と御殿 ～

表紙解説

京都市指定有形文化財「朝鮮通信使図屏風」左隻(部分)  
京都・泉涌寺蔵

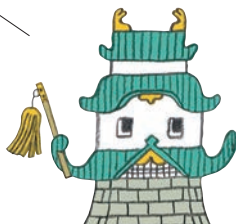
東福門院和子の御遺品として泉涌寺(せんにゅうじ)にもたらされたこの屏風は、江戸城内本丸御殿と城下の様子を、そして朝鮮通信使の行列と使節が国書交換を行う場面を描いています。制作年代は17世紀の中頃以前です。すなわち、明暦の大火(1657年(明暦3))で焼失する以前の江戸城内および城下、さらには本丸大広間での儀礼の様子を描いた絵画です。町の賑わいや本丸御殿内の厳粛な儀式の様相を描くなど、コントラストな雰囲気も味わえます。初期の江戸城の様相をめぐる興味深い作品です。

# 徳川の城

～天守と御殿～

THE EXHIBITION OF TOKUGAWA'S CASTLES

好きな天守は「層塔型」



特別展公式キャラクター  
エド・ジョー



右隻



左隻

京都市指定有形文化財「朝鮮通信使図屏風」狩野益信/画 江戸時代前期 京都・泉涌寺蔵



彦根市指定文化財  
「御城内御絵図」  
1814年(文化11)  
彦根城博物館蔵  
展示期間:  
8月4日(火)～8月30日(日)

**ここが POINT** 詳細に描かれた彦根城の中核部

**ここが POINT** 江戸時代初期の江戸城本丸御殿と城下町を描く

関ヶ原の合戦に勝利した徳川家康は、その後に幕府を開き、全国を統治するための体制を固めました。そのひとつに「天下普請」があります。これは諸国の大名に命令して実施した土木工事をいいます。道路整備や河川工事などの工事も含まれますが、なかでも城郭普請が有名でした。「天下普請」によって築かれた城は各地にあります。そのなか

江戸幕府の本拠を臨場感あふれる展示で再現  
江戸幕府は、自らの拠点として江戸城を構えました。今では建造物の大半を失ってしまいましたが、当時の様子は絵画などで伝えられています。しかし、幕府のかかわった城は江戸城だけに限りません。特別展では、絵画や地図などの作品を通してその様相に迫ります。さらに高精細の映像などで、天守や御殿を見学するような臨場感を体感していただきたいと思えます。

展示の「プロローグ」では、再現された江戸城本丸御殿の大玄関がお迎えます。「1章 天下普請」では、幕府が諸大名を動員して行った「天下普請」の城々を概観します。

## information

特別展「徳川の城～天守と御殿～」

会期 8月4日(火)～9月27日(日)

休館日 毎週月曜日

※ただし、8月10日、9月14日、21日は開館

開館時間 9:30～17:30

(金曜日は21:00まで、土曜日は19:30まで)

※入館は閉館の30分前まで

※会期中、展示替えがあります。

観覧料(税込)	特別展専用券	特別展 常設展共通券
一般	1,350円 (1,080円)	1,560円 (1,240円)
大学生 専門学校生	1,080円 (860円)	1,240円 (990円)
中学生(都外) 高校生・65歳以上	680円 (540円)	780円 (620円)
小学生 中学生(都内)	680円 (540円)	なし

※( )内は、20名以上の団体料金。

※小学生と都内在住・在学の中学生は、常設展観覧料が無料のため、共通券はありません。

※次の場合は、観覧料が無料です。未就学児童。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付き添いの方(2名まで)。

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団  
東京都江戸東京博物館、読売新聞社

チケット販売 東京都江戸東京博物館、ローソンチケット、チケットぴあなど主要プレイガイド  
(手数料がかかる場合があります。)

※特別展・常設展共通券は、東京都江戸東京博物館のみで販売。

## 特別展開関連講座

①「江戸幕府と城館」

8月21日(金)

齋藤慎一(当館学芸員)

②「名古屋城築城とその構造」

8月28日(金)

原史彦(徳川美術館学芸部部長代理)

③「徳川大坂城」

9月4日(金)

中井均(滋賀県立大学教授)

④「江戸城本丸御殿の空間構成」

9月11日(金)

田原昇(当館学芸員)

※時間はいずれも14:00～15:30

※往復はかきによる事前申込制となります。応募方法や受講料など詳細は、当館ホームページおよび館内配布のチラシなどでご確認ください。

## 次回特別展予告

特別展「浮世絵から写真へ  
～視覚の文明開化～」

会期 10月10日(土)～12月6日(日)

本展は、浮世絵を中心とする江戸時代から明治時代にかけての絵と、幕末に入ってきた写真をあわせみることによって、日本文化の近代化の新しい一面を紹介するものです。写真が入ってきたことにより、浮世絵には、それまでなかった光景や表現が登場してきます。そして、モノトーンの写真からは、絵と一体化するような驚くべき発想の作品が誕生しました。時代の転換期ならではの貪欲な力にあふれた、不思議で面白い表現をお楽しみください。

和装西洋男女図の  
うち女性  
資料番号:90364182



「駿府城天守模型」  
2007年(平成19)  
静岡県立島田工業高等学校制作

城の中で特に象徴的な建物は天守です。「2章塔のような天守」と題して、描かれた天守に迫ります。とりわけ江戸時代になって登場した新しい形の天守に注目します。上層階に上るに従って床面積を減じつつ、層を重ねる形式の、塔のような層塔型と呼ばれる天守です。

## 「層塔型」が象徴する 徳川の革新的時代

でも、重要な城が江戸城でした。幕府の本拠となる江戸城は、各地の名によって工事が行われ、全国統治の中心として構えられたのでした。

城内に建てられた広大な御殿は、政治の空間と日常生活の空間からなっていました。大広間などは、障壁画や彫刻、さらには金工品

で飾られました。まさに武家の權威を示しており、城主が対面する人に対して威圧する構造になっていました。しかし二条城二の丸御殿のように現存する建物は極めて少なく、御殿全体を知ることは簡単ではありません。本展ではNHK制作の高精細映像により、江戸城の本丸御殿内を体験するような展示を行います。迫力ある映像で御殿の中を巡り歩く雰囲気味わっていただけだと思います。

## 圧倒的存在感を放つ 荘厳な御殿

城の中でも御殿は重要な建物でした。城下からは中心となる天守がひとときわ聳えて見えますが、政治や生活の中心は天守ではなく御殿でした。「3章 荘厳なる御殿」では江戸時代の城の中心であった御殿を体感できるような展示を行います。

江戸時代、各地に築かれた城も、明治時代になり権力の中心の場という地位を失い、昔の姿を消していきました。「エピソード」では城の残影に触れてみます。江戸時代の終わりは城の時代の終焉でもありました。江戸城を去る勝海舟の肖像画はそのことを語っているかのようにです。

江戸時代に城はどのように見られたか。そのことについて本展覧会を通して体感していただければと思います。

(学芸員 齋藤慎一)



「黒塗梅唐草丸に三階菱紋散蒔絵女乗物」  
江戸時代後期  
資料番号:97200071

ここが  
POINT

將軍生母が所用  
した女乗物

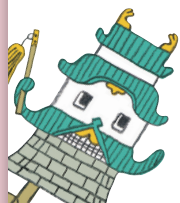
ここが  
POINT

江戸時代初め  
の江戸城本丸  
大奥

「寛永度御本丸  
大奥惣絵図」  
江戸時代  
資料番号:  
89211056



展示をご覧になった後は、7階図書室へ!「徳川の城～天守と御殿～」に関する図書を多数ご用意しています。図録もゆっくりご覧いただけます。ぜひ、お越しください!!



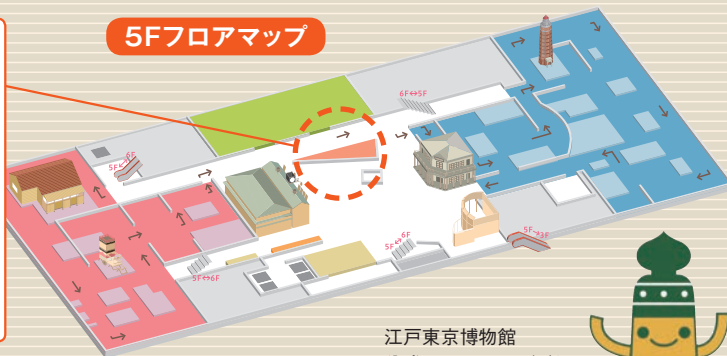
常設展示室がパワーアップして新装開展!!

# えどはく 第1回 解体新書



江戸ゾーンと東京ゾーンをつなぐ「江戸から東京へ」。幕末・維新の時代を瓦版や錦絵などのほか、タッチパネルを活用して歴史をたどることもできます。

5Fフロアマップ



江戸東京博物館  
公式キャラクター ギボちゃん

常設展示室のリニューアルに伴い、江戸ゾーンと東京ゾーンをつなぐ「江戸から東京へ」コーナーが新設されました。

E10  
江戸から東京へ

## 「江戸無血開城」に貢献した勝海舟に注目

2015年(平成27)3月、常設展示室のリニューアルに伴い、江戸ゾーンと東京ゾーンをつなぐコーナーとして、「江戸から東京へ」が新設されました。このコーナーでは、「江戸無血開城」に大きな役割を果たした幕臣・勝海舟に注目して、幕末・維新の時代を取り上げます。当コーナーの展示は、次の4つのテーマからなっています。

まず「黒船来航」では、ペリー艦隊が幕府に開国を求め来航した事件を扱います。黒船や外国人の姿、条約交渉の合間に行われた交流の様子を伝える瓦版や絵巻物などを展示します。

「勝海舟の見た幕末」では、当館からほ

ど近い、本所亀沢町(現・墨田区)で生まれた幕臣・勝海舟の人生を振り返ります。時々の海舟の思考を表す意見書、佐久間象山や土方歳三らとの交流がうかがえる書翰や書状などを展示します。

「江戸開城」では、江戸無血開城に至るまでの過程を紹介します。洋画家・川村清雄の手による「勝海舟江戸開城図」、幕末・維新史のハイライトである西郷隆盛との会談を記した海舟自筆の日記や回想録など、当時の緊迫した雰囲気迫る資料を展示します。

「上野戦争」では、江戸無血開城を不服として上野の山に立てこもった彰義隊と新政府軍の衝突の様子を、錦絵な

どで紹介していきます。

これらの展示のほか、海舟の人生や江戸無血開城に果たした役割を紹介する映像「江戸から東京へ」、様々な出来事をタッチパネルでたどることができる「幕末事件史年表」もお楽しみいただけます。

なお、今回のリニューアルでは、1960年代から2000年代までを10年ごとに5つに分け、みなさんの記憶にも新しい時代の生活と、文化の移り変わりをたどる「現代の東京」コーナーも新設されました。常設展示室に加わった新しいコーナーをぜひご覧ください。

※展示替えのため、資料によって展示期間が異なります。



江戸城明渡の帰途(勝海舟江戸開城図) [複製]  
川村清雄/画 1885年(明治18) 資料番号:12900001

注目の  
企画展!



常設展示室

# 企画展

場所

5F 企画展示室

## 発掘された日本列島2015

5月30日(土)～7月20日(月・祝)

日本列島では毎年80000件近い発掘調査が行われています。このうち、近年発掘された旧石器時代から近代の注目される19遺跡、約570点の出土品を速報展示します。

また、東日本大震災の復興事業における住宅地などの高台移転に伴う発掘調査は、昨年度ピークを迎えました。一日も早い復興を実現するため、迅速に調査を実施するだけでなく、地域の歴史を明らかにし、文化財の持つ力を復興に活かそうと、全国の関係諸機関からの応援を得て発掘調査を進めています。今回は7遺跡の調査成果などを紹介します。

さらに、史跡・名勝などの文化財の整備を推進し、文化財保護と活用に関する活動をしている全国史跡整備市町村協議会が、2015年(平成27)1月に

発足50周年を迎えることを記念して、1950年代から現在にいたる史跡整備の歴史を振り返ります。

全国の最新発掘情報と、復興のための「文化力」、史跡名勝保護の取り組みを紹介する本展を通し、わが国の歴史や文化のすばらしさや多様性を感じ取っていただけましたら幸いです。

## くらべてみよう 江戸時代(仮称)

8月11日(火)～9月27日(日)

現在、私たちの暮らしにはテレビやインターネットなど、様々な情報源があります。では江戸時代はどうだったのでしょうか。江戸時代の人々も現在の私たちと同様に、流行やニュースに興味を持っていました。江戸には多くの物資とともに情報も集まったことから、それらをまとめて比較したり、順

位づけたりすることも江戸っ子たちの楽しみのひとつでした。

今回の企画展では、江戸時代に人気のあった書物や絵画をはじめ、江戸市中で事件が起きると発行された「瓦版」や、相撲番付になぞらえた「見立番付」といったランキング表などから、江戸っ子たちがどのようなことに興味を持っていったのかを紹介します。



越州窯系青磁(唾壺)  
福岡県筑紫野市  
堀池遺跡出土  
平安時代  
筑紫野市教育委員会蔵



甲塚古墳 馬形埴輪  
栃木県下野市  
甲塚古墳出土  
古墳時代後期  
下野市教育委員会蔵



## どこから来たの? どこが魅力?

江戸東京博物館に来てくださった  
外国人の方に突撃!!

Q1 出身地は? Q2 どうして江戸博へ? Q3 館内のどこが気になった?



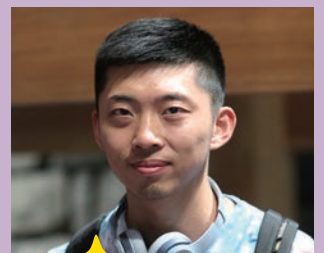
- A1 ドミニカ共和国
- A2 ガイドボランティアの方に聞いて
- A3 町の模型、中村座

from  
República Dominicana  
カレンさん

江戸東京博物館は日本文化の重要な点が良くわかる、素晴らしい場所ですね。特に感動したのは町の模型です。小さなところにたくさんの人々がいて、とてもよくできていました。あそこまで細かく作ってあるものは見たことがありません! 中村座の建物もとても印象的でした。日本へは観光で来ていて、京都や大阪、広島にも行ってきました。他にも素敵なお店がいっぱいあると思うので、もっとあちこち見てみたいくなりました。

from  
China ラシン  
羅森さん

1960年～90年代の日本について知りたいと思って江戸東京博物館に来ました。日本文化のなかでも、特に建物に興味深かったです。日本には一戸建ての家がありますが、広東省では集合住宅が一般的です。今、僕はパティシエを目指して専門学校に通っていて、東京でマンションに暮らしています。日本では量は温泉旅館にだけあるのではなく、各家庭にもあるものなんですよ。こうして自分が育った国との違いを知るの面白いですね。



- A1 中国・広東省
- A2 日本の昔のことが知りたくて
- A3 近代文化、住宅



from  
America マークさん

インターネットで見つけた江戸東京博物館の日本橋の写真に惹かれ、ぜひ見てみたいと思って来館しました。館内はどのエリアも素晴らしかったのですが、体験型のもものは楽しいですね! 桶を持ったり、<sup>まとい</sup>縄を回したり、実際に家の中に入ることが出来てとても面白かったです。もともと私は歴史を感じるものを見るのが好きなので、江戸東京博物館でも建物の構造を見たり、古い家の組み立て方を見られたのはとても興味深かったです。

- A1 アメリカ合衆国
- A2 インターネットで見
- A3 体験型のもの、建造物

# 小林清親と御蔵橋

都市歴史研究室 学芸員  
小山周子・文



本所御蔵橋(ニス引き) 小林清親/画  
1880年(明治13)頃 資料番号:11200029



御蔵橋跡附近(両国国技館前より撮影)  
旧掘割の場所にあたる奥の白い建物には、  
当館開館前の準備室があった。

江戸東京博物館のある墨田ゆかりの浮世絵師として葛飾北斎は有名であるが、もう一人を挙げるとするならば、明治時代に「光線画」で活躍した小林清親(1847〜1915)であろう。清親は、1847年(弘化4)、当館の場所にあった本所御蔵(御竹蔵)に生まれた。小揚頭総頭取であった父の没後、清親は15歳で家督を継いだ。14代将軍家茂の上洛に随行し、鳥羽・伏見の戦いに参戦するなどのち、1868年(慶応4)の江戸無血開城の際には、清親は当地で新政府への御蔵引き渡しの業務を行っていた。

その後、他の旧幕臣とともに静岡に移住するが、1874年(明治7)に上京、2年後には浮世絵師としてデビューする。その修業の間には河鍋晩斎や柴田是真と交流し、ワグマンや下岡蓮杖に学んだと伝えられるが、詳細は明らかではない。清親にはもともと絵心があつたというが、江戸から明治のわずか10年足らずの間に、幕臣から人気浮世絵師へと大きく転身を遂げたのであつた。

1876年(明治9)から版行された「東京名所図」は、光と影を意識した新しい風景画で、「光線画」の名で売り出されるもたちまち評判となった。スケッチをもとにした木版画の制作は5年にわ

たり、計93図に至つた。

その中の一図「本所御蔵橋」は、隅田川に沿って掘割に架かつていた御蔵橋を描いた図である。清親にとつてかつて暮らしていた場所に近い懐かしい橋であつた。名所とは言い難いこの橋を敢えて取り上げたのは、過ぎ去つた時代への郷愁からだろうか。

上の資料写真をご覧になつて、ひどく保存状態が悪いと思われるかもしれない。これは、ニス引きの仕上げを施しているため茶色い画面となつた。ニス引きとは、刷り上がった木版画の上に天然樹脂のワニスを引いて、光沢を出す技法で、清親の作品のごく一部に見られる。この目的は、油絵のような仕上がりの効果を出すためと考えられ、清親の絵が洋風画としていかに好まれていた状況が推し量られる。この時期、浅草奥山では油絵を見せる見世物小屋が登場するなど、油彩画は珍しいものとして普及の段階にあつた。清親の木版画も新しい絵画様式への興味関心の高まりの中、もてはやされたのである。

なお、この御蔵橋であるが、国技館が蔵前より両国へ移つた1985年(昭和60)に完全にその姿を消した。現在は、東京水辺ライン両国発着所敷地内に「御蔵橋跡」の案内板が立っている。

## TOPICS

常設展示室がリニューアル  
伝統文化に触れる  
記念事業を開催!

常設展示室は昨年12月から4か月間、改修工事のため休室していましたが、今年3月28日、リニューアルオープンしました。これを記念し、式典やフォーラム、獅子舞や邦楽の演奏など、様々な事業が繰り広げられました。

なかでも、記念フォーラム「伝統文化の海外発信と異文化理解」は、ゲストに三遊亭竜楽師匠とバックンマックンをお招きし、日本の伝統的な話芸を海外に発信する楽しさや難しさについて、落語や漫才の実演を交えてお話しいただきました。竜楽師匠はイタリアやフランス、ドイツなど欧米の国々を訪れ、現地の言葉で落語を口演しています。『日本人ほど笑いと縁遠い国民はいない』と世界中で思われているけれど、『実際にはこれだけ豊かな笑いの文化があるんだ』と知ってもらおうことは、日本のイメージが変わる大きなチャンス」と語りました。

竜楽師匠の7か国語落語とバックンマックンの英語漫才、さらに竹内誠館長も加わったの軽妙なトークに、会場は何度も爆笑の風が吹きました。



(左より) 小林淳一副館長、竹内誠館長、三遊亭竜楽師匠、バックンマックン

## 図書室から LIVE REPORT

夏休み!  
こども歴史  
学習相談

心躍る夏休みの到来です。旅行や花火大会など胸の中には楽しみが無量大に広がっているのではないのでしょうか。夏休みに合わせて、7階図書室では「夏休み! こども歴史学習相談」(7月18日(土)~8月30日(日))を開催します。「徳川家康ってどんな人?」「江戸でリサイクルされていたものは?」などの、ちょっとした疑問の解決や、夏休みの自由研究の手助けとなる本を探すお手伝いをいたします。夏休みの楽しみのひとつとして、江戸東京の歴史や文化の調べ学習に取り組んでみてはいかがでしょうか。お気軽にご相談下さい。

なお、図書室では、「利用にあたってのお願い」を入口の前に表示しております。この表示を一度確認してから入室して下さい。皆様のご来室をお待ちしております。



### 夏休み! こども歴史学習相談 7月18日(土)~8月30日(日)

【場所】7階図書室(入室無料)  
【開室時間】 9:30~17:30  
【閲覧・複写請求】 9:30~11:30  
【受付時間】 13:00~16:30

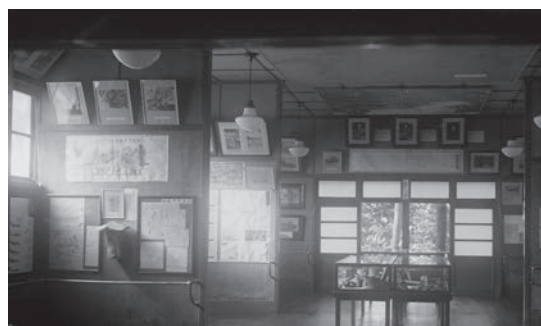
展示室の  
催し

## 「東京郷土資料陳列館ものがたり」 — 東京の地域博物館 事始め —

7月28日(火)~2016年(平成28)2月21日(日)

1934年(昭和9)、有栖川宮家とゆかりのある高松宮宣仁親王より御用地の一部が公園地として東京市に寄付されました。これを受けて東京市は「有栖川宮記念公園」を築造し、公園地の東部に、東京の自然と人文の両面から市政の概要を展示公開する施設として、「東京郷土資料陳列館」(以下「陳列館」)を設置しました。「陳列館」は年中無休、入場無料で東京市内の小学生や公園利用者が訪れ、1939年度(昭和14)には16万人が来館しました。戦時中は荒廃しましたが、資料は戦後、「武蔵野博物館」から「武蔵野郷土館」、「江戸東京たてももの園」へと引き継がれました。

「陳列館」は東京市が手がけた地域博物館第1号であり、いわば、江戸東京博物館のルーツです。本展では展示構成をもとに当時の展示を紹介し、東京の地域博物館の歴史を振り返ります。



東京郷土資料陳列館展示室  
1940年代前半  
公益財団法人東京都公園協会蔵

江戸東京たてももの園

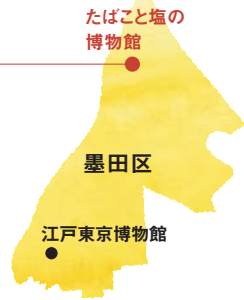
〒184-0005 小金井市桜町3-7-1(都立小金井公園内)  
TEL 042-388-3300(代表) <http://www.tatemonoen.jp>

伝統と現在が  
 共存する墨田区の  
 カルチャー情報を発信！

2015.4.25  
 リニューアル  
 OPEN!



**たばこ塩の博物館**  
 開館時間:10:00~18:00  
 休館日:月曜日  
 東京都墨田区横川 1-16-3  
 TEL:03-3622-8801  
<http://www.jti.co.jp/Culture/museum/>



## 2F 塩の世界

日本古来の製塩工程を垣間見られる再現展示は必見!

### 日本の塩づくり

石川県能登半島で約50年もの間使用されていた「釜屋」を移築・再現。濃い海水を煮詰めて塩をつくる工程を、まさに目の前で見ていくかのよう。



## 3F たばこの歴史と文化

実物資料はもちろんのこと、繊細なジオラマにも注目。



### 近現代のたばこ文化

明治から現代まで、日本のたばこの歴史を俯瞰できるエリアには、明治時代のたばこ配達車も展示されています。



### 江戸時代のたばこ文化

江戸時代の本所(現在の墨田区)界隈のたばこ屋を再現。夫婦で営む小さな店では、妻がたばこの葉を巻き、夫が巻き葉を細く刻みました。

「たばこ塩の博物館」が、  
**墨田区横川にリニューアルオープン!**  
 東京・渋谷で35年、来館者数は累計300万人以上! 長きに渡り親しまれてきた「たばこ塩の博物館」が墨田区横川へ移転。常設展示室、特別展示室のほか、ワークショップルーム、多目的スペースなども充実しています。「たばこ」と「塩」の歴史・文化の情報がぎゅっしり詰まった館内から、江戸から近現代の日本の展示をクローズアップ!

## 催し物のご案内 夏期ふれあい体験教室

### 事前応募制教室

#### ●歌舞伎の化粧をしてみよう(子供向け)

7月25日(土) 時間/13:30~15:30  
 対象/小3~中学生 定員/20名 応募締切/7月10日(金)

#### ●江戸切子体験

7月31日(金) 時間/①13:30~14:45 ②15:00~16:15  
 8月1日(土) 時間/①10:45~12:00 ②13:30~14:45  
 特別講師/川井更造(江戸切子士) 対象/小5以上 定員/各回10名  
 応募締切/7月18日(土)

#### お申し込み方法

往復はがきに住所・氏名(ふりがな 2名様まで)・年齢・電話番号・希望講座名(江戸切子は希望日、時間を明記の上、下記へ(締切日消印有効))  
 ※講師/ふれあいボランティア他 ※場所/1階会議室(歴史散歩以外)  
 〒130-0015 墨田区横網1-4-1 江戸東京博物館 ボランティア事務局 ふれあい体験教室係

#### ●浮世絵摺り体験

8月16日(日) 時間/12:30~15:30  
 特別講師/松崎哲三郎(摺師)  
 対象/小5以上 定員/20名  
 応募締切/7月31日(金)

#### ●親子で作ろう「回転人形」

8月23日(日) 時間/13:30~15:30  
 対象/定員/小3~小6 親子20組  
 (親1名、子1名で1セット作ります)  
 応募締切/8月7日(金)

#### ●歴史散歩

「雑司が谷から早稲田へ  
 一未だ遺産登録の地へ」  
 9月26日(土)  
 ※荒天時は10月3日(土)に順延  
 集合/13:00  
 時間/13:15~16:00  
 対象/一般 定員/20名  
 応募締切/9月11日(金)

### 当日受付教室

#### ●和算のひみつ

7月4日(土)、8月1日(土)  
 時間/13:00~15:30  
 (受付終了15:00)  
 対象/小4以上

#### ●復古紙で折る小物 ー江戸のエコロジーを 見習おうー

7月4日(土)、8月1日(土)  
 時間/13:00~15:30  
 (受付終了15:00)  
 対象/小学生以上

#### ●ときめきユカタ体験

7月25日(土)、8月29日(土)  
 時間/各日10:30~12:00  
 (受付終了11:30)  
 対象/3歳以上 定員/20名

#### ●藍色のプローチをつくる

8月8日(土)  
 時間/①13:00~13:30  
 ②13:45~14:15  
 (受付開始12:50)  
 対象/小学生以上 定員/各回25名

#### ●歌舞伎の鳴り物をならしてみよう

8月22日(土)、9月19日(土)  
 時間/各日①12:00~12:30  
 ②14:00~14:30  
 対象/幼児~一般  
 ※各回とも時間内にお越しください。

#### ●万華鏡で遊ぼう

9月12日(土)  
 時間/10:30~12:00  
 (受付終了11:30)  
 対象/小3以上 定員/15名

#### ●扇子遊びをしましょう

9月19日(土)  
 時間/12:45~13:45  
 対象/小学生以上  
 ※時間内にお越しください。

#### ●藍染体験教室

9月26日(土)  
 時間/12:30~14:30  
 (整理券配布12:20)  
 対象/小学生以上 定員/先着50名  
 【場所/3階江戸東京ひろば北側 休憩所】



※いずれも参加料無料(常設展示室内で開催の教室は観覧券が必要) ※場所の表記がない場合、常設展示室5階ミュージアム・ラボで開催。  
 ※講師/ふれあいボランティア ※3階江戸東京ひろばで開催の教室は、荒天などによるひろば閉鎖時は中止となります。

## ミュージアムトーク

#### 出版と情報

7月3日

#### 企画展

「発掘された日本列島2015」みどころ(仮)  
 7月10日、17日

#### 江戸から東京へ

7月24日、31日

#### 企画展

「くらべてみよう 江戸時代」みどころ(仮)  
 8月21日、28日、9月4日

#### 文明開化東京

8月7日、14日

#### モダン東京

9月11日

#### 現代の東京

9月18日、25日

#### 参加方法

日時/毎週金曜日 16:00  
 (所要時間は30分程度)  
 集合場所/常設展示室5階 日本橋下

## 編集後記

おかげさまでニュースの発行も、開館以来90号となりました!  
 このたび、常設展示室とともに誌面もリニューアルしましたが、  
 ご感想はいかがでしょうか。今後も、様々な視点から博物館の  
 「いま」「これから」をお知らせしていきます。どうぞ楽しみに。

## 江戸東京博物館 NEWS Vol.90

お問い合わせ 03-3626-9974 (代表) ホームページ <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

来館のご案内 JR総武線「両国駅」西口から徒歩3分、東口から徒歩7分  
 都営地下鉄大江戸線「両国(江戸東京博物館前)駅」A3・A4出口から徒歩1分  
 都バス錦27・両28・門33系統 墨田区内循環バス南部ルート「都営両国駅前(江戸東京博物館前)」下車、徒歩3分

発行日 2015年(平成27)6月30日(火)

編集・発行 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1  
 印刷・制作 株式会社D\_CODE